

## 新しい利用のあり方推進計画における平成20年度事業の概要について

### 1. マイカー規制の実施ーパーク&バスライドー

#### (1) マイカー規制に向けた諸条件の整理

##### ①利用動態の整理

- ・大台ヶ原の利用者数をカウンター等により調査整理し、月別、曜日別、天気別等の面から利用傾向を分析する。

##### ②代替バス等の運行条件の把握

- ・バス事業者等へ大台ヶ原の交通対策に係るヒアリングを実施することにより、公共交通機関の運行条件を把握する。

##### ③地域経済振興に果たす効果の検証

- ・大台ヶ原周辺の利用施設等を対象に、施設の営業内容、大台ヶ原利用者の利用状況等を調査し、大台ヶ原の利用と地域経済との関係を分析する。

#### (2) 自動車交通対策会議の開催

- ・関係行政機関による自動車交通対策会議を開催し、情報共有を図ることによりマイカー規制に向けた取り組みを進める。

#### (3) 社会実験の実施を通じた検討

- ・社会実験の実施に向けて地元と意見交換するための地域懇談会を開催する。

#### (4) 公共交通利用促進のための普及啓発

- ・ポスター・リーフレットを作成・配布し、公共交通利用促進を普及啓発する。
- ・山上駐車場の満車・空車情報をインターネットで提供する。(秋の混雑期)

## 2. より良好な森林地域の保全の強化ー利用調整地区についてー

### (1) 利用調整地区

#### ①利用調整地区のモニタリング調査

- ・西大台の歩道及び過去に歩道外の立入が見られた箇所について、植生の衰退・回復状況等を調査する。

#### ②質の高い自然体験を提供するための意向把握

- ・西大台利用調整地区の利用者に対して、利用者意識、行動内容、満足度についてアンケートをとる。

#### ③西大台利用調整地区の利用者数

- ・西大台の利用者数を調査整理し、西大台の利用調整による変化を月別、曜日別、天気別等の面から分析する。

### (2) 西大台利用調整地区の普及啓発

- ・西大台利用調整地区の範囲、利用調整の期間、認定手続等を説明した普及啓発用ポスター（500部）とリーフレット（10000部）を作成配布する。
- ・西大台利用調整地区の立入認定者を対象とした事前レクチャーで利用する映像を作成する。

### 3. 総合的な利用メニューの充実—特に利用の質の改善のための条件整備—

#### (1) 自然解説・自然体験プログラムの充実

- ・エコツーリズムを念頭に、公共交通機関を活用し、麓の集落と大台ヶ原をむすぶ自然体験プログラムを試験的に実施する。
- ・ガイド利用に関する検討を行うため西大台利用調整地区の利用者を対象に、ガイドの必要性、希望するガイド内容、料金負担等のガイド利用に関する意向調査を行う。
- ・ガイドによる自然体験プログラムについて検討するため、大台ヶ原で活動する有料ガイドを対象に、ガイド内容、料金、年間活動日数等の実態調査を行う。
- ・大台ヶ原における団体利用状況を把握するため観光関係業者等が大台ヶ原で実施しているツアーについて、東大台、西大台、大台ヶ原全体に区分して、時期、コース、内容、ガイドの有無を確認する。

#### (2) 情報提供・情報発信の充実

- ・大台ヶ原の美しい自然、自然再生事業、利用ルール、マナー等を紹介する映像を作成し、利用者へ情報提供する。

#### (3) 利用実態調査について

- ・利用者が大台ヶ原の自然環境の特性を理解しているか把握するため、利用者の服装、装備等を調査する。

マイカー規制の実施—パーク&シャトルバスライド

調査・検討の実施過程

	調査・検討項目	実施年度					内容
		H16	H17	H18	H19	H20	
(1) 条件整理	①規制内容の検討に向けた利用動態の整理						
	混雑状況等調査	○	○	○	○	●	ドライブウェイ及び山上駐車場における混雑状況、利用者数、交通量、駐車時のアイドリング状況等を調査
	②乗換え駐車場の諸条件の把握						
	③代替バスの運行条件把握						
	公共交通機関の意向調査					●	バス事業者等へのヒアリング等によりバス運行条件を把握
	④地域経済振興に果たす効果の検証						
	大台ヶ原の利用に係る地域経済との関係調査			○		●	観光関連事業者等及び利用者の双方を対象に、マイカー規制の影響を経済の側面から調査。
⑤役割分担等の検討資料の収集							
マイカー規制の事例調査	○	○	○	○	●	富士山、上高地、乗鞍、白山等の先進地域に対するヒアリング調査等	
⑥その他の条件整理							
マイカー規制の必要性の検討	○					大台ヶ原自然再生推進計画を策定するために実施	
マイカー規制の導入に向けた自然環境調査		○	○			マイカー規制実施前の現況把握（大気質、蘚苔類、地衣類）	
(2) 協議会による検討							
大台ヶ原自動車交通対策にかかる会議	○		○	○	●	利用最盛期の対策等について情報交換するため、関係行政機関と会議を開催	
(3) 社会実験の実施を通じた検討	①地元意見交換会の開催						
	自動車利用適正化に関する地域懇談会の開催			○		●	先進事例の紹介、大台ヶ原における自動車利用適正化の必要性について意見交換
	②社会実験の準備						
	マイカー規制社会実験の実施に向けた検討	○		○	○		規制内容について、規制の実施体制、社会実験と並行して取り組むべき事項、乗換え駐車場設定、シャトルバスの運行、規制区間等について検討
③社会実験の実施と検証							
(4) その他の実施項目	①公共交通利用促進						
	公共交通利用促進のための広報		○	○	○	●	ポスター・リーフレット等の掲示・配布、国道169号線、309号線、370号線沿いの電光掲示板における表示、博物館でのパネル展示等
	インターネットによる交通情報の提供（山上駐車場混雑情報）		○	○	○	●	混雑予想情報、山上駐車場満車・空車情報の提供
	利用者アンケート調査		○	○	○	●	広報の効果確認（利用者意識や行動への影響）
	自然体験プログラムを実施する際の、公共交通機関の活用		○	○		●	公共交通利用を促進するための自然体験プログラムの実施
	②その他の実施項目						
	道路情報電光掲示板による公共交通利用促進の情報提供		○				国道169号線、309号線、370号線沿いの電光掲示板で情報発信
路肩駐車防止措置		○				植生の保護と円滑な交通の確保のため、路肩にロープ柵を設置	

より良好な森林地域の保全の強化—利用調整地区の設定—

調査・検討の実施過程

	調査・検討項目	実施年度					内容
		H16	H17	H18	H19	H20	
(1) 条件整理	①利用調整地区の区域の設定に向けた基礎調査						
	自然環境及び社会状況の整理		○	○			傾斜、植生分布、植生タイプ区分と再生ポテンシャル、シカの生息密度、自然公園法等の指定状況、土地所有現況等の整理
	西大台におけるゾーニングの検討		○				自然保護と利用のバランスの視点からのメッシュ評価と、これに基づくゾーニングを検討し、利用調整地区の設定区域を検討。
	西大台地区歩道現況調査		○	○	○	●	歩道の洗掘や複線化等の問題点の把握
	②認定基準の検討に向けた条件把握						
	入下山カウンターによる入下山動向の把握 (カウンター記録による利用動態調査)	○	○	○	○	●	H16：入下山カウンターの配置検討及び設置、記録の集計と分析 H17～19：入下山者数把握を目的としたH16年度からの継続調査
	踏圧の影響地点における下層植生調査		○				踏圧が下層植生に及ぼす影響の把握
	大台ヶ原ツアーバスの入込み現況の把握		○	○			ツアーバスのナンバープレート、掲示情報等の記録・集計・分析
	インターネット等の広告による団体ツアーの実施状況の把握		○	○	○	●	旅行会社等のツアーの実施状況の把握
	利用調整地区におけるモニタリングの項目・方法に関する検討			○			植生調査、種子等持込み状況調査、植生回復調査、蘚苔類被度調査、希少種調査、土壤動物調査、鳥類調査、利用実態調査、利用者意識等に関する調査、利用の質の向上に関する調査、歩道現況調査、等のモニタリング方法および評価の検討
	モニタリング結果および評価				○		上記モニタリング項目の結果および評価
	大台ヶ原の利用実態調査				○	●	ビジターセンター調べ又は入下山カウンターデータを基に、利用者数、駐車台数等のモニタリングデータを分析
	利用者一人当たりの自然環境への影響調査				○	●	利用者の装備等を調査する。
	③質の高い自然体験を提供するための意向把握						
西大台利用者等意向調査	○		○	○	●	H16：西大台の利用のあり方に関する意向、利用調整地区に関する意向等の把握 H18,19：利用状況や目的意識、満足度や魅力資源等の把握 H20:西大台の制度、事前レクチャー、自然環境、標識等について	
山岳関係団体等の意向把握	○					西大台の利用のあり方に関する意向把握	
④役割分担等の検討のための意向把握							
(2) 協議会による検討	①西大台地区利用適正化計画検討協議会の開催						
	西大台地区利用適正化協議会第1回～第8回		○	○	○	●	協議会の設置、西大台利用適正化計画等について
	②利用適正化計画						
	西大台利用適正化計画の検討立案			○			利用調整地区の必要性の検討、西大台地区利用適正化計画の骨子(区域、期間、モニタリングのあり方、人数、禁止行為、注意事項、立入認定事務の実施方法、ガイド制度、利用施設の整備及び管理)の検討
	西大台利用調整地区関連施設の検討			○			ロープ柵および境界表示札、木柵(またはネット柵)、入口ゲート、管理用通用扉、標識類等についての検討
西大台利用調整地区運用計画の検討			○			認定関係事務の体制検討、事前レクチャーの実施方法に関する検討、利用調整地区における巡視についての検討	
他の実施項目 (3) その	①その他の実施項目						
	事前レクチャーに関するアンケート				○	●	事前レクチャーに対する受講者の満足度や改善すべき点等の把握
	認定関係事務の実施状況				○	●	認定者数の実績、認定関係事務の実施状況等の把握
	西大台利用調整地区の周知・普及啓発				○	●	普及啓発ポスター・リーフレットの掲示・配布
大台ヶ原の利用と地域経済との関係の検証					●	利用調整が周辺地域に及ぼす影響の把握	

総合的な利用メニューの充実—特に利用の質の改善のための条件整備—

調査・検討の実施過程

	調査・検討項目	実施年度					内容
		H16	H17	H18	H19	H20	
登山道・自然観察路の充実	(1) 基本計画等の策定						
	登山道の現況把握調査		○				既存文献及び現況調査により登山道の現状と課題を把握
	周回線歩道解説標識の検討			○	○		周回線歩道解説標識の検討
	(2) 整備の実施						
	西大台の大台ヶ原周回線歩道の現況把握と課題の抽出			○	○		現地調査による登山道の魅力、難易度、利用影響の有無・程度の整理
	周回線歩道解説標識の改修				○		内容の更新が必要なもの、老朽化したものを対象に改修
登山道・自然観察路の充実	(3) その他の実施項目						
	ガイドブック、マップ等による登山道の紹介状況の把握			○			市販されている山岳関係のガイドブック、マップに掲載されている登山道ごとの見所の整理
	登山道の整備のあり方			○			「大台ヶ原と世界遺産大峰奥駈道の利用を考えるシンポジウム」でのパネルディスカッション
キャンプ指定地の設置	(1) 候補地の検討、選定						
	キャンプ指定地に係る調査			○			法規制、地形、下層植生、既存施設利用、管理指導効率の観点から、7箇所の候補地の選定と現況把握
	今後の検討課題の整理				○		過年度調査結果から今後の検討課題を整理
山上駐車場の周辺の活用	(1) 諸条件の把握						
	地域文化体験イベント、大台ヶ原の自然を知るイベントの検討		○		○		マイカー規制社会実験に伴い山上駐車場に生じる空きスペースの活用方法を検討した。
	今後の検討課題の整理					○	過年度に実施した調査から今後の検討課題を整理
自然解説・自然体験プログラムの充実	(2) 社会実験連携事業の実施と検証						
	(1) 基礎条件の把握						
	自然体験プログラム、自然観察会の現状把握		○	○	○	○	● 現行の自然体験プログラム、自然観察会等の実態調査
	他地区の事例調査		○		○	○	● 先進的な自然学校の事例、大台ヶ原での自然学校の事例、自然公園での活動事例、地域資源を活かした事例の整理
	自然体験プログラム等に関する意向調査		○		○	○	● 利用者アンケート調査等によるガイドを含む自然体験プログラムの意向把握
	大台ヶ原における自然体験プログラムの提案		○				運営形態、ガイド内容等、具体的な自然体験プログラムの提案
	自然観察会の開催			○	○	○	● アクティブレンジャー、パークボランティアによる大台ヶ原の自然解説
	ガイドに関する事例の整理				○	○	ガイド制度を含む、他地区のガイドの事例調査
	ガイド制度の推奨の仕組みの検討				○	○	● ガイド制度等検討ワーキンググループにおいてガイド制度の目標や基本的考え方、仕組みの検討
	大台ヶ原ガイド研修会の開催			○			大台ヶ原の自然の概要や自然観察指導法等の講義・実習
ガイド研修会参加者を対象としたアンケート調査			○			ガイド研修会後に参加者を対象に研修の内容、意向、課題についてアンケートと実施	
情報提供・情報発信の充実	(2) 社会実験連携事業の実施と検証						
	(1) 情報提供・発信に係る現況調査と課題の整理						
	ホームページのアクセス状況			○	○	○	PC用及びモバイル用の大台ヶ原HPのアクセス数の把握
	(2) 情報発信の充実						
	ホームページによる情報発信		○	○	○	○	● 大台ヶ原自然再生ホームページの更新、メールマガジンの配信
	インターネットによる交通情報の提供(山上駐車場混雑情報)			○	○	○	● 混雑予想情報、山上駐車場満車・空車情報
	写真コンテストの開催			○			魅力発信・写真撮影マナーの啓発等を含めた利用者意識向上
	公共交通利用促進のための広報			○	○	○	● ポスター・リーフレット等の掲示・配布
	西大台利用調整地区の周知・普及啓発					○	● 普及啓発ポスター・リーフレットの掲示・配布
普及啓発の為に映像作成						● 大台ヶ原における西大台利用調整地区、美しい自然、利用ルール、マナー、必要な装備、自然等について、普及啓発する映像作成	
ビジターセンターの機能の充実	(1) 機能整理						
	ビジターセンターの活動把握		○				ビジターセンターの現状把握と課題の抽出
	ビジターセンター展示の改修				○		既存展示物の更新と新規展示物の整備

## 大台ヶ原普及啓発映像について

### 1. 普及啓発映像作成の目的

吉野熊野国立公園大台ヶ原全体の魅力や自然再生への取り組み、並びに西大台利用調整地区における利用者マナーの徹底をはじめとした質の高い利用の推進及び地区内の景観等を紹介するための映像を作成し、大台ヶ原利用者への普及啓発に活用することを目的とする。

### 2. ストーリー構成(案)

- ①タイトル：「未定」普及啓発映像の作成趣旨について説明
- ②大台ヶ原の概要：位置図を示して、国立公園特別保護地区であることや地形などを紹介
- ③利用シーズン：大台ヶ原山祭他の映像を示し、利用シーズンを説明
- ④大台ヶ原の地区区分と東大台の特徴：地域区分図を示し、東大台地区の特徴ある景観や稜線からの眺望などを映像で紹介
- ⑤自然再生への取り組み：自然再生推進計画の3本柱である「森林生態系の保全再生計画」、「ニホンジカの保護管理計画」、「新しい利用のあり方の推進計画」について、構成図と具体的取り組み映像を用いて説明
- ⑥西大台の特徴：静寂で原生的なブナ、ウラジロモミ、ミズナラ、ヒノキなどの森の様子を映像で紹介
- ⑦西大台の見所：春編（新緑）・夏編（苔・花）・秋編（紅葉）について映像で紹介
- ⑧利用調整地区について：利用調整地区設定の目的を説明し、調整地区の範囲を図示
- ⑨立ち入り人数制限：立入可能人数の表を示して説明
- ⑩入山手続きの流れ：手続きの流れを図示して説明
- ⑪利用のルール：イラストを使って禁止事項を説明
- ⑫利用マナー：映像を用いて、歩道からの踏み出しによる植生への影響、ゴミの持ち帰りなどについて説明
- ⑬西大台の楽しみ方：静寂で原生的な森の映像を背景に、西大台の自然をゆっくりと楽しむことを推奨
- ⑭ルート案内：ルートを図示し、所要時間等を説明
- ⑮登山装備等について：必要な登山装備、非常食等について映像を用いて説明
- ⑯西大台の動植物：西大台の動植物について写真で説明
- ⑰山上施設案内・公共交通利用啓発：山上施設の映像、混雑する駐車場やドライブウェイの映像を示して公共交通利用を呼びかけ
- ⑱AR・PVによる質の高い利用に向けた取り組み：自然観察会・歩道の補修やラス巻きなどのボランティア活動などの取り組みを映像で紹介
- ⑲おわりに：問い合わせ先（環境省近畿地方環境事務所 HP、大台ヶ原ビジターセンター電話番号）を表示